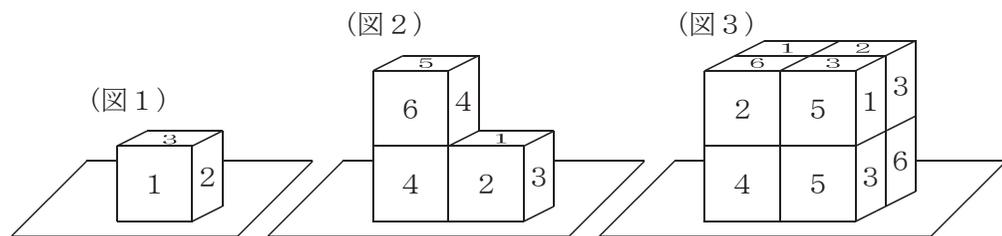


# 小3最高レベル演習算数を受講することで、

低学年でできるようになると、高学年での学習に大きなプラスとなることが身につきます！

## テキスト例

1 (図1)のようなサイコロの形をした同じ大きさの箱がたくさんあります。これらの箱には、1, 2, 3, 4, 5, 6の数字が書いてあります。1のうらには6, 2のうらには5, 3のうらには4というように、向かいあった数字をたすと7になるようになっています。(図1)のように、この箱をつくえの上に1個おくと、全部で5個の数がまわりから見えます。



- (1) (図1)のとき、まわりから見える5個の数の合計はいくらになりますか。
- (2) (図2)のとき、まわりから見える12個の数の合計は、いちばん小さい場合でいくらになりますか。
- (3) (図2)のとき、まわりから見える12個の数の合計は、いちばん大きい場合でいくらになりますか。
- (4) (図3)のとき、まわりから見える20個の数の合計は、いちばん小さい場合でいくらになりますか。

レベルB 1

(1) (図1)  $1 \leftrightarrow 6 \quad 2 \leftrightarrow 5 \quad 3 \leftrightarrow 4$

$1+2+3+5+6=17$

想像して自分で図をかいて考えられるようになる!

(2)(3) (図2)

2F  $\begin{matrix} 1 \\ 3 & 5 & 4 \\ 6 \end{matrix}$

1F  $\begin{matrix} 3 & 5 \\ 4 & 2 \end{matrix}$

自由  $\begin{matrix} 3 & 5 \\ 4 & 2 \end{matrix}$

(4) (図3)

2F  $\begin{matrix} 2 & 5 & 1 & 3 \\ 4 & 5 & 3 & 6 \end{matrix}$

自由  $\begin{matrix} 2 & 5 & 1 & 3 \\ 4 & 5 & 3 & 6 \end{matrix}$

自由  $\begin{matrix} 2 & 5 & 1 & 3 \\ 4 & 5 & 3 & 6 \end{matrix}$

$1+2+3+2+6+3+1+2+3+1+3+5+1+2+2+6+1+4+3+5=56$

$43$

自分なりの工夫ができるようになる!